

## 「巢鶴鈴慕（そうかくれいぼ）」定期テスト対策練習問題

|   |   |   |    |
|---|---|---|----|
| 年 | 組 | 番 | 名前 |
|---|---|---|----|

【1】尺八楽について次の問いに答えなさい。

問1 「巢鶴鈴慕」の演奏で使用される楽器の名前を漢字で答えなさい。

問2 尺八について説明している次の文の（ア）～（キ）に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

**【説明文】**

尺八とは、日本を代表する（ア）楽器のひとつであり、尺八を吹くことは（イ）時代では（ウ）的な修行のひとつとされていた。

（エ）時代に入ると一般の人々にも広く普及した。

尺八の標準的な楽器の全長は（オ）であり、ここから尺八という名前が付けられたと言われている。（オ）は、約（カ）cmである。

尺八で演奏する音楽のことを（キ）という。

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】

【オ】

【カ】

【キ】



【2】 楽曲について次の問いに答えなさい。

問1 「巢鶴鈴慕」について説明している次の文の（ア）～（ウ）に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

【説明文】

「巢鶴鈴慕」とは、（ア）世紀半ばごろから人々の間で親しまれていた「（イ）」という曲をもとにしてできた曲のひとつである。

「巢鶴鈴慕」は、全部で（ウ）の段からなっている。

【ア】

【イ】

【ウ】

問2 「巢鶴鈴慕」のもととなった曲が描写しているものとして正しいものを次の中から選び○で囲みなさい。

ア：自然に生きる鶴と人間との対比

イ：鶴の雄と雌の変わらぬ愛情

ウ：親鶴と子の愛情と別れ

エ：鶴の群れ同士の争い



問3 琴古流本曲について説明している次の文の（ア）～（ウ）に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

**【説明文】**

「巢鶴鈴慕」とは、（ア）世紀半ばごろから人々の間で親しまれていた「（イ）」という曲をもとにしてできた曲のひとつである。

「巢鶴鈴慕」は、全部で（ウ）の段からなっている。

【ア】

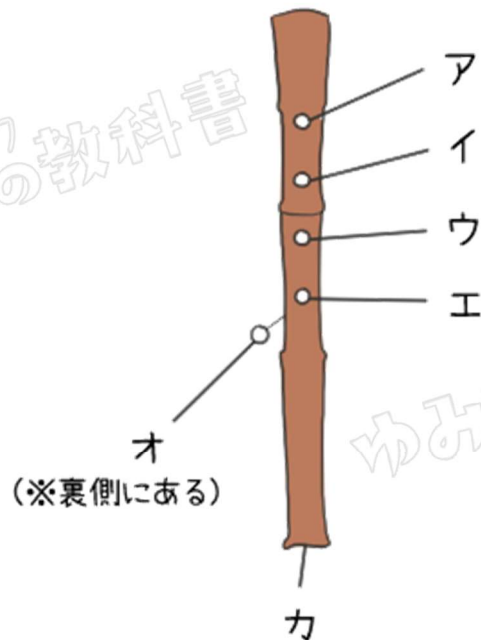
【イ】

【ウ】



【3】尺八の奏法について次の問いに答えなさい。

問1 下の図の尺八のア～カの各部分の名前をそれぞれ答えなさい。



- |     |     |
|-----|-----|
| 【ア】 | 【イ】 |
| 【ウ】 | 【エ】 |
| 【オ】 | 【カ】 |

問2 図の尺八のア～オまでを何と呼ぶか答えなさい。



問3 下の図の記号ア～ウは、尺八の奏法の記号である。  
ア～ウそれぞれの奏法の名前を答えなさい。



ウ



【ア】

【イ】

【ウ】

問9 問8の図の記号ア～ウそれぞれの演奏の仕方を、次の中から選びなさい。

- ①：舌・またはのどを震わせながら吹く
- ②：閉じた指孔を徐々に開けて、音高を上げる
- ③：一孔と二孔を交互に開閉する

【ア】

【イ】

【ウ】



問10 下の図は尺八を演奏する際に、基本となる音よりも音高を上げたり下げたりするための奏法である。アとイの奏法の名前をそれぞれ答えなさい。



【ア】



【イ】



「巢鶴鈴慕（そうかくれいぼ）」  
定期テスト対策練習問題（解答）

【1】

問1 尺八

問2 【ア】 管 【イ】 江戸  
【ウ】 宗教 【エ】 明治  
【オ】 一尺八寸 【カ】 55  
【キ】 尺八楽

※アについて、「木管」でも可となる場合がある。不安な場合は担当の先生にテスト前に確認しよう。

【2】

問1 【ア】 18 【イ】 鶴の巢籠（つるのすごもり）  
【ウ】 12

問2 ウ

問3 【ア】 江戸 【イ】 虚無僧（こむそう）  
【ウ】 黒沢琴古（くろさわきんこ）  
【エ】 托鉢（たくはつ）明治 【オ】 自由



【3】

- 問1 【ア】一孔 【イ】二孔  
【ウ】三孔 【エ】四孔  
【オ】五孔 【カ】歌口（うたぐち）

問2 指孔（ゆびあな）

- 問3 【ア】コロコロ 【イ】タマネ  
【ウ】スリ上げ

- 問4 【ア】③ 【イ】①  
【ウ】②

- 問5 【ア】メリ 【イ】カリ

